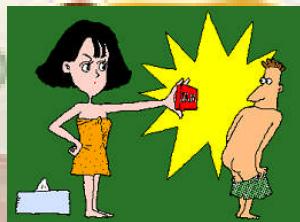


2007年度第2回ライフスキル講座



うつる病気

うつらないために、うつさないために



内容：同じ部屋にいても感染するはしかやインフルエンザと、恋人同士だけが感染する性感染症。身近な感染症とその予防対策について知り、自分と、家族・友人・知人の健康を守りましょう。

講師：看護学科

播本 雅津子 先生

日時：6月20日 16:30～

場所：321教室



ワカチンマン 対 ハシカマン

2007年度第2回ライフスキル講座

うつる病気

うつらないために、うつさないために

看護学科 播本雅津子

うつる病気(感染症)の3大要因

- ✿ 宿主・・・免疫力:年齢、栄養状態、等
- ✿ 環境・・・温度、湿度、気候、等
- ✿ 病原体・・・一定の量があるときに感染する

感染と免疫

- ✿ 長期免疫・・・免疫の持続期間が5~10年。
再感染で免疫が持続し、より長期に免疫が得られる。
- 短期免疫・・・免疫はできるが短期で再感染し、何度も罹患する。
- ✿ 潜伏感染・・・感染後すぐに発病せず免疫力が低下したときなどに発病する。

感染経路と予防法

☒ 接触感染・・・ゴム手袋、ガウンなどを着用

☒ 飛沫感染・・・マスク着用

☒ 空気感染・・・個室で陰圧管理。特殊マスク。
免疫のある人がケアする。

STD(性感染症)とは

☒ 性行為でうつる病気

☒ 性行為以外でうつらない→病原体は弱い

☒ 性行為での感染力は強い

☒ 近年、クラミジア、HIVが広がっている

☒ 治療はペアで、そしてみんなで。

STD(性感染症)の予防

- ✧自分が感染しているかどうか検査で確認。
- ✧パートナーから感染しないと確信できるまではコンドーム必須。
- ✧パートナーはひとりだけ。
- ✧パートナーが変わるときには検査を受けよう。
- ✧ワクチンはないので、お互いの陰性確認とコンドームで予防。

STD(性感染症)の検査と治療

- ✧検査も治療も必ずペアで。
- ✧男性は泌尿器科へ。女性は婦人科へ。
- ✧HIV検査は、匿名・無料で保健所で実施。
- ✧感染のおそれのあった時期から、抗体ができるまでは検査できない。→HIVでは約3ヶ月。

HIV/AIDS・・・近年の問題

- ✿抗体検査を受ける人の減少
- ✿いきなりエイズ→感染に気付かず発病
- ✿感染者数、患者数ともに増加

- ✿感染の早期発見で、発病予防は可能

まとめ

- ✿好きな人、素敵な人にも過去はある。
- ✿信頼し合うためにも検査を受けよう。
- ✿エッチするならコンドーム。
- ✿エッチするのはひとりだけ。
- ✿治療はペアで。
- ✿別れたあとには検査で再確認。
- ✿HIV/AIDSについてよく学ぼう。

名寄保健所の渡邊保健師さんにもお出でいただき、検査の時にどんな質問をしているかを実演していただきました。

ありがとうございました。